

鹿児島県SSH5校の連携と相互研究の推進

鹿児島県立国分高等学校

1. 鹿児島県SSH連絡協議会での相互研究の推進

今年度、2年前に本協議会を立ち上げた校長が本校に赴任し、3年目のSSH連絡協議会の方向性について学校での共同研究及び県教育委員会との連携など多様な改善の視点を示した。

2. 主催(会長校)

鹿児島県立国分高等学校

3. 組織の構成

鹿児島中央高等学校・錦江湾高等学校・池田高等学校・甲南高校・国分高等学校の校長もしくは教頭・SSH主任・担当者等



4. 相互研究の推進

① 新型コロナウイルス影響下での各校のSSH事業の取組(代替措置)について

新型コロナウイルス影響下で実施できる効果的なSSH事業について、各校の実施例等を出し合い、情報を共有した。県内5校とも海外研修に関しては中止の方向であり、大学での研修や他県高校生との交流も難しい状況である。SSH運営指導委員会については紙面での実施を行っている学校もある。生徒たちが研究発表として映像を撮ってYouTubeにその映像を投稿したり、Classiを活用したり、大学での研修会を遠隔で行ったりと工夫して実施していた。

② 県教育委員会との合同研修

今年度の大学入試から調査書、指導要録の書式が刷新されるため、その書き方等の研究会を行った。鹿児島県教育庁高校教育課西指導主事から、学校設定科目により総合的な探究の時間を代替している場合の指導要録と調査書の書き方についての説明があり、そのあと質疑応答があった。調査書において、課題研究の内容を書く箇所は原則として7の指導上参考となる諸事項に記入する。大学からの指示がある場合にはそれを備考欄に書くこと。指導上参考となる諸事項を書くことによりページが増える分はかまわないとのことだった。

③ 県SSH校の大学講義聴講による先行単位取得、SSH推薦枠の設置について

高大接続を目的として大学聴講による先行単位の取得を目指して、協議を行った。様々な課題もあるが、大学との協議を推進することとなった。昨年度、本校は第一工業大学との高大連携協定の締結に至った。本年度から校長の方で鹿児島大学、鹿児島国際大学との連携協議を進めており、令和2年7月21日(火)に本校校長(会長)が、鹿児島大学理学部部長と協議を行い、理学部と県内SSH校を中心とした高等学校との単位互換、それに伴う推薦枠の設置について協議していくことで一致した。その後会長が他4校校長と協議を進めたい。

④ 鹿児島県SSH校の評価の研究・開発とその普及について

課題研究標準ルーブリック「鹿児島モデル」の作成についての協議した。各校か

ら代表者を選出，新たに委員会を設置し，県教育委員会や大学の専門家のご指導・ご助言をいただきながら，作成を行っていくことで一致した。

⑥ 探究型授業の研究とその普及

探究型授業の研究とその普及について協議を行った。SSH校は他の学校と比べ探究型授業・評価問題の実践例も多いため，各校で行っている探究型授業や評価問題の実践例を集約し，それを冊子やHP等で公開し，他校に普及を行っていく事で一致した。

5. 新型コロナウイルス影響下の鹿児島県SSH交流フェスタの取組について

新型コロナウイルス影響下で，生徒の発表機会が減少している中，県内5校のSSH校や他県SSH校の生徒達の発表機会を作るために，本年度も鹿児島県SSH交流フェスタを実施することとなった。3密回避のために，今年度は各校発表者のみの参加とし，ポスター発表については各校で予選を行い，掲示と大会冊子掲載のみ行う。プレゼンテーション発表については，1100人程度入る第



一工業大学大講義室の広い空間で，換気を十分におかないながら，各校3班合計15班の発表を行う予定である。また，他県SSH校との交流機会を作るために，全国4校のSSH校にビデオでの参加を願ひし，質疑応答に関してはZoom等の活用を検討している。県内SSH校，全国SSH校共に審査，表彰を実施する予定である。また，開催が難しいときは，県内発表もビデオ会議システムを活用し，実施する予定である。

①目的

SSH校及び課題研究に取り組んでいる高校生の探究力やプレゼンテーション能力を高め，新たな課題を自ら見つけ，考え，判断し，解決するに至る学びの過程を報告しあうことにより，互いに切磋琢磨し意識の高揚を図る。また，県下高校理数教育及び文理課題研究の発展と普及を図るための場とする。

②主催 鹿児島県SSH連絡協議会

(後援予定) 県教育委員会・鹿児島大学・第一工業大学・霧島市教育委員会等
(協力機関) 国立研究開発法人科学技術振興機構

③会長校 鹿児島県立国分高等学校

④参加校 全国SSH校4校

県内SSH校(池田高校，錦江湾高校，鹿児島中央高校，甲南高校，国分高校)

⑤開催日 令和2年11月13日(金)

⑥会場 第一工業大学 大講義室(不可能な場合は国分高校で実施)

⑦日程

9 : 0 0 ~ 9 : 3 0	受付
9 : 3 0 ~ 9 : 5 0	開会行事 あいさつ 会長, 県教育委員会, 第一工業大学,
1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	ステージ発表① 6 ~ 8 班発表
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	昼食
1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 4 5	ステージ発表② 4 ~ 7 班発表
1 4 : 5 5 ~ 1 5 : 4 5	ビデオ発表 全国SSH校
1 5 : 5 5 ~ 1 6 : 1 0	閉会行事 (冒頭挨拶 会長) 県教育委員会理科指導主事 指導助言 5分